

# ■第1回ナレッジマネジメント講演会(2011.04.20) 写真レポート

作成:松本 優(KM 学会理事)

## ★イントロ



司会の澤谷みち子多様性研究部会長開会の挨拶



KM 学会広報担当の田中孝司理事より趣旨説明



(講師の北尾 真理子氏)



(本日のタイトルは ダイバーシティを組織に活かす)

## ★講演の最初はちょっと変わった自己紹介タイム(グループ実習)

ほぼ 5 名ずつグループ分けされており、その島ごとに自己紹介をする。「ただの平凡な自己紹介ではなく、所属、名前のほかに、生まれてこの方、人生で経験した『忘れられない瞬間』についてを1分間で話してください」と注文が出され3分ぐらい考えた後、各グループに中で自己紹介。それが終わったらチャートに書いて前でグループの代表が発表する。名前を出していい人は、それは私ですと言って補足する。これによって皆打ち解け、この中だけでも、いろいろな人(生い立ち、経験、考えかたの違う人)がいるのだなあと多様性を認識する。



(島ごとに1人1人が発表)





(チャートにまとめて書いて)



(代表が前に出て発表、本人が補足回答、質問も OK、突っ込み質問にボケた回答で会場爆笑シーンも)

★そして、メインの講演へ

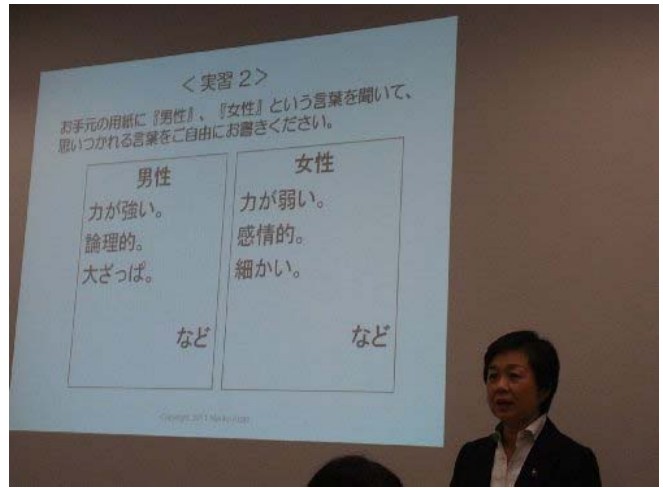


(巧みな演出で会場の雰囲気盛り上げて本題の講演に突入。 全体の様子。)





(熱心に聴いている様子、遅れた人も着席し満席に)



(途中もう一度実習、男女の違いについて話し合う)

### ★質疑応答の様子



(平等と公平<フェアネス>についての質問に対して、先生の回答の後に、会場の別のコンサルタントの方からの助言もあったり、関連質問や弊社の状況は...と続き議論が盛りあがった)



(最後に先生は「ダイバーシティ推進とは、解決すべき課題ではなく 活かすべき強みを伸ばすこと」ですと締められた)

●.2011年4月20日、18:30~20:30、於：南部労政会館(大崎) (写真とコメント挿入 松本 優)